

展望台の配置について、「眺める方向や範囲（方位）」「高さ」「位置」の観点から比較を行った。その結果、拠点の賑わいや三富新田を望むことができる「南向き」「高さ20m」「中央側」が最も良い結果となった。拠点における展望台の目的に沿って、地割を望み楽しむことができる中景※が望める「南向き/20m/中央」の配置が望ましい。

※中景：多くの建物で市街地の眺めが形成されていることが理解でき、屋根の色等で個々の建物が区別できる景観



南を望む場合

位置 高さ	PA側			中央			西側		
	15m	20m	31m	15m	20m	31m	15m	20m	31m
イメージ									
特徴	多くの雑木林と耕作地の眺めにより三富新田が形成されていることが理解できる位置 計画地内の施設である駐車場が眺望の半分以上を占める位置			多くの雑木林と耕作地の眺めにより三富新田が形成されていることが理解できる景観。 計画地内の雑木林が眺望の多くの割合を占める位置			多くの雑木林と耕作地の眺めにより三富新田が形成されていることが理解できる景観。 計画地内の施設は眺望にほとんど影響しない位置。		
景観要素	雑木林（計画地外） 街路樹	○	○	○	○	○	○	○	○
	雑木林（計画地内）	○	○	○	○	○	△	×	×
	三富新田 （ランドマーク）	○	○	○	○	○	○	○	○
	空	○	○	○	○	○	○	○	○
計画地で見えるもの	駐車場、広場、道路	駐車場、広場、道路	駐車場、広場、道路	道路、広場	広場、道路	道路	道路	道路	道路
評価	△	○	△	○	◎	△	△	△	△

西を望む場合

位置 高さ	PA側			中央側			西側		
	15m	20m	31m	15m	20m	31m	15m	20m	31m
イメージ									
特徴	計画地内の施設（駐車場、雑木林、芝生広場、多目的広場、調整池）が眺望の大きな割合を占める位置。			雑木林と耕作地の眺めにより三富新田が形成されていることが理解できる位置。 計画地内の施設は眺望にほとんど影響しない位置。			雑木林と耕作地の眺めにより三富新田が形成されていることが理解できる位置。 計画地内の施設は眺望にほとんど影響しない位置。		
景観要素	雑木林（計画地外） 街路樹	△	△	○	○	○	○	○	○
	雑木林（計画地内）	○	○	○	△	△	×	△	×
	三富新田 （ランドマーク）	△	△	△	○（正面）	○（正面）	○（正面）	○（正面）	○（正面）
	空	○	○	○	○	○	○	○	○
計画地で見えるもの	駐車場、雑木林、芝生広場、多目的広場、調整池、道路	駐車場、雑木林、芝生広場、多目的広場、調整池、道路	駐車場、雑木林、芝生広場、多目的広場、調整池、道路	道路	道路	道路	道路	道路	道路
周辺との調和	×	×	×	△	△	△	△	△	△
評価	△	○	○	△	◎	△	△	○	○

参考 3Dイメージ 下段15m、下段+中段20m、全体31m

